



信夫第二小学校 学校便り

きらら

〈教育目標〉

「めあてを持ち、やりぬく子ども」の育成

- よく考える子ども (学習: 学力)
- 思いやりのある子ども (生活: 人間力)
- 体をきたえる子ども (健康: 体力)

No.1 令和3年4月9日(金)発行

新入生の皆さん ご入学おめでとうございます
 全校児童35名 教職員16名で令和3年度がスタート



4月6日(火)、白河市中心中央公民館長 根本純子様のご臨席のもと、令和3年度の入学式が行われました。目をきらきらと輝かせた2名の新1年生。担任の根本里美先生の呼名に元気よく返事をし、最後までしっかりとした態度で式に参加することができました。また、校長や児童代表の2年佐藤乃愛さんのよびかけに答えるなど、話を聞く姿勢も立派でした。

早く学校生活に慣れ、活躍することを期待しています。

令和3年度のスタッフ

校長	木戸美智子
教頭	讃岐 憲三
1年担任	根本 里美
2年担任	木暮しのぶ
3年担任	小林 唯
4年担任	穂積 公男
5年担任	大木 仁
6年担任	伊藤 優子
ひまわり学級担任	二平 澄恵
養護教諭	星 清美
主事	田代 茜
支援員	宮尾 幸恵
用務	石田 正則
スクールサポートスタッフ	坂路明日香
育児休業	鵜沼 櫻
育児休業	佐藤 文恵

今年度のスタッフは上のおりです。全職員一丸となって、教育活動に邁進します。これまで同様、本校教育に対してご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

◆ 信夫第二小学校の教育目標について

白河市教育大綱の前文にある「未来を切り拓く人間力」の育成という目標を踏まえ、本校では子どもたちが将来の夢を持ち、夢に向かってたくましく生きていくために必要な「生きぬく力」を育んでいくために、次の目標を掲げています。

〈教育目標〉

「めあてを持ち、やりぬく子ども」の育成

- よく考える子ども(学習: 学力)
- 思いやりのある子ども(生活: 人間力)
- 体をきたえる子ども(健康: 体力)

本校の教育目標の達成をめざし、重点指導事項として「15の約束」を掲げ指導してまいります。今年度特に下記の3点に力を入れて指導していきたく思います。

- ② 家庭と連携し、家庭学習の習慣化を図ります。
(宿題と自主学習の確実な実施)
- ⑦ 「あいさつ」「返事」「きまりを守る」「そろえる」指導を徹底します。
- ⑫ 健康教育の推進に努めます。
(肥満傾向の改善指導の充実)



第1学期始業式での校長の話より

74歳。皆さんのおじいさんやおばあさんの年齢よりもっと上の歳かな。

74歳。これは、信夫第二小学校の年齢です。学校は今年で74歳です。

令和3年度、信夫第二小学校は閉校となります。今年、信夫第二小学校にとって特別な年です。記念すべき一年なのです。どんな一年にしましょう。最後の一年を最高の一年にするのは、誰でもない皆さんです。一人一人が「進んで」自分にできることを「よく考えて」行動して欲しいと願っています。さて、「進んで」という言葉をキーワードに、こんな子どもになってほしいという私の願いを3つお話します。

1つ目は、「進んで自分自身を伸ばす」ことです。一人一人の得意なものを自信をもって発揮してほしいと願っています。算数が得意な子は、算数の時間にみんなに教えてあげて欲しいし、運動が得意な子は体育の時間や運動会等の機会で活躍してほしいです。みんなの考えをまとめるのが得意な子は話し合い活動等の場で活躍してほしいし、きれい好きな子は掃除の時間に、掃除の仕方をみんなに教えてあげてほしいです。

2つ目は、「進んで自分の学級や学校をよくする」ことです。皆さんは自分の学級がどんな学級になればいいと思っているでしょうか。そして、この信夫第二小学校をどんな学校にしたいか、どんな学校として終わらせるのか…その思いを実現するのは他の誰かではありません。先生や友達に任せよう…なんて考えるのはよくありません。自分たちで話し合っでどんどん自分の学級や学校を良くしていこうとする姿を望んでいます。

3つ目は、「進んで挨拶をする」ことです。人間は1人では生活できません。お父さんやお母さん、地域の人や、友達、先生…と多くの人と関わり合うことで、生活しやすくなるし、勉強や運動もできるようになります。上手にまわりの人とかかわるには、まず挨拶するのが一番です。できれば「笑顔」を加えて、笑顔であいさつすれば、挨拶された人はいい気持ちになるし、あなたのことを助けてあげようと思うでしょう。

皆さんが進んで取り組む姿を、私たちは応援します。失敗なんかおそれることはありません。進んで取り組んで、それでもうまくいかなかったら、そのときは先生たちが助けます。この1年間、一緒に頑張りましょう。

これで、最初の校長先生のお話は終わります。

主体性や協働性の育成、個性の尊重、コミュニケーション能力の育成！
信夫二小のプライドをもって、広い世界に羽ばたいてほしいのです！！

☆主体性・・・自分の意志や判断に基づき、責任を持って行動することです。

☆協働性・・・一つの目的を達成するために、目標に向かって複数の人々が力を合わせて協力しながら働くことです。

☆個性・・・自分らしさです。生まれながらのものと成長過程で身につくものがあります。

人は一人では生きてはいけません。自分のことを大切にしたいので、周りの人のことを大切にできる子どもたちに育てていきたいのです。

来年度の統合を機に、より多人数の中で生活を送ることになりますので、なおさら、上記の能力は大切だと考えています。